

# 地域周産期医療学

## 1-1 構成員

平成29年3月31日現在

教授	0人
病院教授	0人
准教授	0人
病院准教授	0人
講師(うち病院籍)	0人 (0人)
病院講師	0人
助教(うち病院籍)	0人 (0人)
診療助教	0人
特任教員(特任教授、特任准教授、特任助教を含む)	2人
医員	0人
研修医	0人
特任研究員	0人
大学院学生(うち他講座から)	0人 (0人)
研究生	0人
外国人客員研究員	0人
技術職員(教務職員を含む)	0人
その他(技術補佐員等)	0人
合 計	2人

## 1-2 教員の異動状況

飯嶋 重雄、特任准教授、平成24年4月1日～現職  
大石 彰、特任助教、平成24年5月1日～現職

## 2 講座等が行っている研究・開発等

1	(1) 研究・開発等のテーマ名 新生児における簡便な血液凝固系スクリーニング検査方法の開発
	(2) 研究・開発等の背景、目的、内容の概略 本研究は、新生児ビタミンK欠乏性出血症の予防、早期発見を目指して、新生児領域では未だ普及していない簡易測定装置を使用し、微量の血液検体、および容易な操作によって新生児の凝固能(プロトロンビン時間)を検査する方法を確立していくことを目的としている。
2	(1) 研究・開発等のテーマ名 胎児・胎盤の成長・発達における遺伝および環境因子の検討
	(2) 研究・開発等の背景、目的、内容の概略 本研究は、胎内における環境科学物質曝露と胎児・胎盤の成長・発達を個体の遺伝因子を検討することにより複合的に検討し、原因不明の先天異常および胎児発育異常の原因究明への足掛かりとなることを目的としている。

## 3 論文、症例報告、著書等

	平成28年度
(1) 原著論文数(うち和文のもの)	4編 ( 0編 )
そのインパクトファクターの合計	11.560
(2) 論文形式のプロシーディングズ及びレター	0編
そのインパクトファクターの合計	0.000
(3) 総説数(うち和文のもの)	0編 ( 0編 )
そのインパクトファクターの合計	0.000
(4) 著書数(うち和文のもの)	2編 ( 2編 )
(5) 症例報告数(うち和文のもの)	1編 ( 0編 )
そのインパクトファクターの合計	0.000

### (1) 原著論文

#### A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

	筆頭著者, 共著者: タイトル, 雑誌名, 巻, 初頁-終頁, 掲載年.	IF
1.	Iijima S, Sekii K, Baba T, Ueno D, Ohishi A: Seasonal variation in the international normalized ratio of neonates and its relationship with ambient temperature, BMC Pediatr, 16, 97, 2016.	1.930
2.	Iijima S, Baba T, Ueno D, Ohishi A: International normalized ratio testing with point-of-care coagulometer in 1-month-old infants: A comparison with Normotest, Thromb Res, 145, 72-77, 2016.	2.320
3.	Ohishi A, Nishimura G, Kato F, Ono H, Maruwaka K, Ago M, Suzumura H, Hirose E, Uchida Y, Fukami M, Ogata T: Mutation analysis of FGFR 1-3 in Japanese patients with syndromic craniosynostoses. Am J Med Genet A 173: 157-162, 2017	2.082

論文数(A)小計 3 うち和文 0 IF小計 6.332

#### B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの(学内の共同研究)

論文数(B)小計 0 うち和文 0 IF小計 0.000

#### C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

	筆頭著者, 共著者: タイトル, 雑誌名, 巻, 初頁-終頁, 掲載年.	IF
1.	Tsuda K, Mukai T, Iwata S, Shibasaki J, Tokuhisa T, Ioroi T, Sano H, Yutaka N, Takahashi A, Takeuchi A, Takenouchi T, Araki Y, Sobajima H, Tamura M, Hosono S, Nabetani M, Iwata O; Baby Cooling Registry of Japan Collaboration Team: Therapeutic hypothermia for neonatal encephalopathy: a report from the first 3 years of the Baby Cooling Registry of Japan, Sci Rep, 4:7:39508. doi: 10.1038/srep39508, 2017.	5.228

論文数(C)小計 1 うち和文 0 IF小計 5.228

### (4) 著書

#### A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

	著者: タイトル, 出版社名, 巻, 初頁-終頁(頁数), 発行年.	IF
1.	飯嶋重雄: 栄養補給法 ライフステージ別の栄養補給の特徴と問題点 新生児・低出生体重児. 病態栄養認定管理栄養士のための病態栄養ガイドブック(改訂第5版), 南江堂, 126-130, 2016.	

著書数(A)小計 1 うち和文 1

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの(学内の共同研究)

著書数(B)小計 0 うち和文 0

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

著者: タイトル, 出版社名, 巻, 初頁-終頁(頁数), 発行年.		IF
1.	与田仁志, 飯嶋重雄(分担): 新生児編 循環 ショック. 改訂第2版 症例から学ぶ 周産期診療ワークブック, メジカルビュー社, 288-292, 2016.	

著書数(C)小計 1 うち和文 1

(5) 症例報告

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

筆頭著者, 共著者: タイトル, 雑誌名, 巻, 初頁-終頁, 掲載年.		IF
1.	Iijima S: A wandering abdominal mass in a neonate: an enteric duplication cyst mimicking an ovarian cyst, Case Rep Pediatr, 2017;9209126. doi: 10.1155/2017/9209126. Epub 2017 Mar 2., 2017.	0.000

症例報告数(A)小計 1 うち和文 0 IF小計 0.000

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの(学内の共同研究)

症例報告数(B)小計 0 うち和文 0 IF小計 0.000

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

症例報告数(C)小計 0 うち和文 0 IF小計 0.000

4-1 特許等の知的財産権の取得状況

	平成28年度
特許等取得数(出願中含む)	0 件

4-2 薬剤、医療機器等の実用化、認証、承認、製品化、販売等の状況

	平成28年度
実用化、認証、承認、製品化、販売数	0 件

5 医学研究費取得状況

	平成28年度	
	件数	金額 (万円未満四捨五入)
(1) 科学研究費助成事業(文部科学省、日本学術振興会)	1 件	50 万円
(2) 厚生労働科学研究費	0 件	0 万円
(3) 日本医療研究開発機構(AMED)による研究助成	0 件	0 万円
(4) 科学技術振興機構(JST)による研究助成	0 件	0 万円
(5) 他政府機関による研究助成	0 件	0 万円
(6) 財団助成金	0 件	0 万円
(7) 受託研究または共同研究	0 件	0 万円
(8) 奨学寄附金	0 件	0 万円

(1) 科学研究費助成事業(文部科学省、日本学術振興会)

1.	新生児集中治療室においてグラム陰性桿菌の伝播を防止するために有効な制御法の探索、3年間、分担、細菌・免疫学講座・堀井俊伸	50万円
----	--	------

6 大型プロジェクトの代表、総括

7 学会活動

	(1) 国際学会	(2) 国内学会
1) 基調講演・招待講演回数	0 件	0 件
2) シンポジウム発表数	0 件	0 件
3) 学会座長回数	0 件	0 件

4)学会開催回数	0 件	0 件
5)学会役員等回数	0 件	1 件
6)一般演題発表数	0 件	

(2)国内学会の開催・参加

5) 役職についている国内学会名とその役割

1. 飯嶋 重雄、日本新生児成育医学会、評議員

8 学術雑誌の編集への貢献

	(1)外 国	(2)国 内
学術雑誌編集数(レフリー数は除く)	0 件	0 件

(3)国内外の英文雑誌のレフリー

1. Int J Environ Res Public Health , 1回  
 2. Curr Pediatr Rev, 1回

9 共同研究の実施状況

	平成28年度
(1)国際共同研究	0 件
(2)国内共同研究	0 件
(3)学内共同研究	0 件

10 産学共同研究

	平成28年度
産学共同研究	0 件

11 受 賞

12 新聞, 雑誌, インターネット等による報道

13 その他の業績